

Title	寄贈交換圖書雑誌目録
Sub Title	
Author	
Publisher	三田史学会
Publication year	1938
Jtitle	史学 Vol.17, No.1 (1938. 8) ,p.144- 146
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19380800-0145

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

の綜合、比較、分類、ノートの整理、年代的排列の方法などを説明する。

要するにこの一書は斯學の入門として有益なるのみならず、單なる讀物としても平易にして興趣に富んでゐる。豊富なる舉例は、著者の實際に従事した近東、エジプト、イギリスにわたつて述べられ、すべて古代史の領域に關聯する。本書に於ける如き實績は我が國の發掘作業とはおのづから方法も異なるべく、かくの如き大發掘に關して我々はたゞ現地操作の報告に接するのみであるが、ともかく學問的方法について非常な興味を覺えしめる點から一讀を推賞したい。(平山榮一)

南洋叢書 (東亞經濟調查局刊)

財團法人東亞經濟調查局の手に依つて南洋叢書の刊行が計畫され、既に昭和十二年三月にその第一卷蘭領東印度篇が上梓され、同年十二月には第二卷佛領印度支那篇、續いて十三年三月には第三卷英領マレー篇が刊行され、残るはシヤム篇とフィリッピン篇のみとなり、全五卷の完成も近づいて來た。本叢書刊行の目的は南洋全般の經濟事情を詳細に知らしめんとするにある。各篇に就て其の敘述の形式をみるに、先づ各地方の地理に筆を起し、その歴史と政治を説き、然るのち財政、産業、交通・通信、外國貿易、貨幣・金融などに就て詳細に記述してゐる。この點は各篇とも一致してゐるが、蘭領東印度篇と佛領印度支那篇に於ては、以上の外に「社會」の一章を設けて言語、教育、宗教、衛生、風習、藝

術、娛樂などに就て述べて居り、また特に前者に於てはその附録に「蘭領東印度の特殊法規」として、土地、航海、鑛業、輸出入、事業、外國人勤勞、漁業などに關する法規を載録してゐる。三篇を通じての總頁數は實に一千二百を超へ、従つて内容は各項とも極めて詳細であり、殊に各篇とも卷末に事項索引と統計索引を附し、別に各地方の彩色地圖を添附して讀者の便を計り、最も完備せる編纂物となつてゐる。只だ本叢書編纂に使用せる文獻に就ては、統計書を明記せるのみで、その他一般の文獻を掲載しないのは(部分的にはこれを示した個所もあるが)、斯の如き學問の良心を以て爲された編纂物としては如何にも惜しい感がある。殊に最も問題の多い歴史の部分に於て、それがたとひ本叢書の主要部ではないにしても、參考文獻は一應明記して欲しかつた。が、かくの如き注文はなされ得るとしても、數多い南洋關係の編著作物の中で、本叢書の如く整備せるものは極めて稀であり、特に我が國が一大飛躍の途上にある現下の時局からみて最も時宜を得た編纂物として推獎することが出来る。(蘭領東印度篇定價二圓八十錢、佛領印度支那篇英領マレー篇定價各二圓三十錢)(有賀春雄)

寄贈交換圖書雜誌目錄

支那と佛蘭西美術工藝 小林太市郎著 東方文化學院京都研究所
 宋本禮記疏校記 常盤井堅十著 東方文化學院京都研究所
 繪具染料商工史 大阪繪具染料同業組合
 祭政一致と臣民道 大倉精神文化研究所
 熾仁親王行實 高松宮家

- 古墳發掘調査報告
昭和十二年の國史學會
小田切文庫目錄
日本切支丹宗門史 吉田小五郎譯
傳記史料索引 一ノ五
回教の全貌 パウル・シュミット著
埼玉史談 九―二、三、四、五
龍谷史壇 二十一
京城帝大史學會誌 十二
金雞學報 九、十、特冊
立正史學 十
商業と經濟 十八ノ二
文科 三ノ三、四、五
イスラム 三
東豫史談 二十八
國民精神文化 四ノ一
史學會會報 五
南國史叢 三
長崎談叢 二十二
歴史と生活 四
筑紫史談 七十三
文化 五ノ二、三、四、五、六
燕京學報 二十二
燕京大學書報 一〇六、一〇七、一〇八
- 帝室博物館
筑波研究部
東洋文庫
岩波書店
日比谷圖書館
イスラム文化協會
埼玉郷土會
龍谷大學史學會
京城帝大史學會
金雞學院
立正大學史學會
長崎高等商業學校研究館
文科學會
イスラム文化協會
西條史談會
國民精神文化研究所
明大生徒史學會
薩藩史研究會
長崎史談會
慶應經濟史學會
筑紫史談會
東北帝國大學文科會
燕京大學圖書館
燕京大學圖書館
- 風俗研究 二一四、二一六、二一七
畫說 一五、一六、一七、一八
神社協會雜誌 三七ノ四、五、六、七
人類學雜誌 五三ノ二、三、五、六 總索引
上毛及上毛人 二五一、二五二、二五三、二五四、二五五
經濟史研究 一九ノ三、四、五、六
考古學論叢 七
考古學雜誌 二八ノ三、四、五、六、七
國學院雜誌 四四ノ三、四、五、六、七
國民經濟雜誌 六四ノ三、四、五、六 七神戸商大商業研究所
國史學 三四
國史回顧會紀要 三六
皇學 六ノ一
密教研究 六五ノ六六
南方土俗 四ノ四
日本文化 一二、一三
大谷學報 一九ノ二
歴史地理 七一ノ三、四、五、六、七 二ノ一
歴史教育 一二ノ一一、一二、二三ノ一、二、三、四 歴史教育研究會
青丘學叢 二九
仙臺郷土研究 八ノ三、四、五、六
史苑 一一ノ三、四
史淵 一八
- 風俗研究所
東京美術研究所
神社協會
東京人類學會
上毛郷土史研究會
日本經濟史研究所
考古學研究會
考古學會
國大雜誌部
國史學部
國史學會
國史回顧會
神官皇學會
高野山大學密教研究會
南方土俗學會
天理圖書館
大谷大學佛敎研究會
日本歴史地理學會
歴史教育研究會
青丘學會
仙臺郷土研究會
立教大學史學會
九大史學會

史 學

第十七卷

第一號

(二四六)

一四六

- | | | |
|-------|-----------------|-------------|
| 史學研究 | 九ノ三 | 廣島史學研究会 |
| 史學雜誌 | 四九ノ三、四、五、六、七 | 史 學 會 |
| 史觀 | 一五 | 早稻田大學史學會 |
| 史林 | 二三ノ二 | 京都帝大史學研究会 |
| 史前學雜誌 | 一〇ノ二 | 史 前 學 會 |
| 下野史談 | 一五ノ二、三 | 下野史談會 |
| 書誌學 | 一〇ノ三、四、五、六 | 日本書誌學會 |
| 東方學報 | 八 | 東方文化學院東京研究所 |
| 東方文化 | 四 | 東方文化學院東京研究所 |
| 土佐史談 | 六二、六三 | 土佐史談會 |
| 東洋文化 | 一六〇、一六一、一六二、一六三 | 東洋文化學會 |
| 禪學研究 | 二八、二九 | 禪學研究会 |
| 歷史學研究 | 八ノ二、三、四、五 | 歷史學研究会 |